

## 京都歴史災害年表

西 曆	和 曆	主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事	
802年	7月19日	延暦二十一年 六月十二日	火災：防災	類聚国史	日本災異志	失火焼左京百姓宅四十、賜米監有差
808年	11月3日	大同三年 十月八日	火災	日本後記	日本災異志	左衛士坊失火、焼百八十家賜物有差
808年	12月24日	大同三年 十一月三十日	火災	日本後記	日本災異志	右衛坊失火焼七十八家、賜物有差
809年	7月17日	大同四年 五月二十七日	火災	類聚国史	日本災異志	大炊寮倉庫災
809年	8月24日	大同四年 七月六日	火災	類聚国史	日本災異志	大宅内王第災
813年	3月25日	弘仁四年 二月十六日	火災	日本後記	日本災異志	山城山崎駅火
818年	5月30日	弘仁九年 四月二十三日	火災	類聚国史	日本災異志	大秦公寺災、堂塔焼燼無遺
823年	11月17日	弘仁十四年 十月七日	火災	類聚国史	日本災異志	内裏失火
823年	11月30日	弘仁十四年 十月二十日	火災	類聚国史	日本災異志	大藏省失火
826年	2月16日	天長三年 一月三日	火災	類聚国史	日本災異志	左衛門厨院失火厠女一人死亡
832年	6月21日	天長九年 五月十六日	火災	類聚国史	日本災異志	太政官厨家北辺失火
839年	3月8日	承和六年 一月十五日	火災	続日本後記	日本災異志	織部司織手町災、焼百姓盧舎数煙
839年	6月4日	承和六年 四月十五日	火災	続日本後記	日本災異志	左馬寮国銅町災、其燼飛落于中院細殿上
841年	7月31日	承和八年 七月六日	火災	続日本後記	日本災異志	左兵衛府駕輿丁町失火、焼損百姓盧舎三十餘煙
842年	8月25日	承和九年 七月十二日	火災	続日本後記	日本災異志	左京衛町災燒盧舎二十煙
847年	10月7日	承和十四年 八月二十一日	火災	続日本後記	日本災異志	西京衛士町火、焼百姓盧舎三十餘煙
848年	4月15日	嘉祥一年 三月五日	火災	続日本後記	日本災異志	永安門西廊火
848年	8月4日	嘉祥一年 六月二十八日	火災	続日本後記	日本災異志	右衛門衛町民家失火、延焼数十烟
848年	8月15日	嘉祥一年 七月九日	火災	続日本後記	日本災異志	京都大火
853年	9月11日	仁寿三年 八月一日	火災	文徳実録	日本災異志	西京失火、延焼百八十餘家
855年	12月4日	斉衡二年 十月十八日	火災	文徳実録	日本災異志	山城山崎津頭失火延焼三百餘家
857年	8月29日	天安一年 八月三日	火災	文徳実録	日本災異志	右近衛舎人町火
858年	2月18日	天安二年 一月二十七日	火災	文徳実録	日本災異志	常住寺西南別院火
858年	5月29日	天安二年 四月九日	火災	文徳実録	日本災異志	宝皇寺火、金堂礼堂悉灰燼
858年	6月12日	天安二年 四月二十三日	火災	文徳実録	日本災異志	大舎人寮火、大追離方相氏裝束一時滅却
859年	3月16日	貞観一年 二月五日	火災	文徳実録	日本災異志	西京失火、延焼数十家
860年	4, 5月 (4.29-5.27)	貞観二年 四月	地震：冷害・雪害	三代実録四	天変地異年表	雷雨雨雹地震
862年	6月20日	貞観四年 五月十六日	火災	三代実録	日本災異志	東京左衛門衛士居區失火
863年	1月28日	貞観五年 十二月十二日	火災	三代実録	日本災異志	中務省火、焼郷曹司屋一間
864年	4月24日	貞観六年 三月十一日	火災	三代実録	日本災異志	東京火、延焼三家
864年	11月4日	貞観六年 九月二十七日	火災	三代実録	日本災異志	東京火
866年	5月2日	貞観八年 三月十日	火災	三代実録	日本災異志	応天門火、延焼棲鳳翔鸞二棧
867年	3月16日	貞観九年 二月三日	火災	三代実録	日本災異志	齋宮寮火、延焼官舎十二宇
867年	5月13日	貞観九年 四月二日	火災	三代実録	日本災異志	太政官厨北辺小宅失火、延焼三十餘家
868年	9月11日	貞観十年 八月十七日	火災	三代実録	日本災異志	東宮失火、延焼数家
869年	1月10日	貞観十一年 十二月一日	火災	三代実録	日本災異志	東京火
873年	3月22日	貞観十五年 二月二十六日	火災	三代実録	日本災異志	春宮庁院失火焼一屋
874年	1月19日	貞観十六年 十二月五日	火災	三代実録	日本災異志	右左衛造府火
874年	5月12日	貞観十六年 四月十九日	火災	三代実録	日本災異志	淳和院失火飛火飄落于禁中、諸衛警固
874年	6月4日	貞観十六年 四月十二日	火災	三代実録	日本災異志	東京失火、焼人盧舎
875年	3月13日	貞観十七年 一月二十八日	火災	三代実録	日本災異志	冷然院火
875年	6月22日	貞観十七年 五月十二日	火災	三代実録	日本災異志	木工寮火、焼官人直盧一宇
875年	7月18日	貞観十七年 六月八日	旱魃・渴水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下-P218	依旱災、祈雨奉幣諸社、…
876年	5月11日	貞観十八年 四月十日	火災	三代実録	日本災異志	大極殿災
876年	9月21日	貞観十八年 八月二十六日	火災	三代実録	日本災異志	東京失火、焼民二家
876年	11月26日	貞観十八年 十一月三日	火災	三代実録	日本災異志	大舎人寮火、焼一倉一屋
876年	12月14日	貞観十八年 十一月二十一日	火災	三代実録	日本災異志	左衛士居坊火、延焼七家
877年	8月12日	元慶一年 六月二十六日	旱魃・渴水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下-P220	…於神泉苑、…金翅鳥王法、請雨也云々 <三代実録文也>
879年	3月13日	元慶三年 二月十三日	火災	三代実録	日本災異志	東京失火、焼数家

西 曆		和 曆		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
879年	9月23日	元慶三年	八月三十日	火災	三代実録	日本災異志	西京一条火、延焼十餘家
879年	10月18日	元慶三年	九月二十五日	火災	三代実録	日本災異志	鴨河幸橋火、
880年	7月7日	元慶四年	五月二十二日	その他：大雨	祈雨日記	続群書類従 25下-P220	自廿日、大雨漸没苗稼、由是、於神泉苑、修灌頂経法、限以三日、祈止雨也、
880年	7月7日	元慶四年	五月二十二日	その他：大雨	祈雨日記	続群書類従 25下-P306	自廿日、大雨漸没苗稼、由是、於神泉苑、修灌頂経法、限以三日、祈止雨也、
881年	3月5日	元慶五年	一月二十七日	火災	三代実録	日本災異志	東京火、延焼六家
882年	11月13日	元慶六年	九月二十五日	火災	三代実録	日本災異志	大膳職齋院火
883年	1月7日	元慶七年	十一月三十日	火災	三代実録	日本災異志	図書寮失火、焼一倉一屋
884年	4月18日	元慶八年	三月十五日	火災	三代実録	日本災異志	常住寺塔雷火
885年	2月8日	仁和一年	十二月二十七日	火災	三代実録	日本災異志	西京二条失火、延焼二百餘家
885年	3月12日	仁和一年	二月十八日	火災	三代実録	日本災異志	東京一条衛士町失火、延焼三百餘家
886年	4月2日	仁和二年	二月二十日	火災	三代実録	日本災異志	山城山崎津頭失火、延焼居民盧舎教十字
886年	4月24日	仁和二年	三月十三日	火災	三代実録	日本災異志	東寺新造塔火、時人謂雷火
886年	9月17日	仁和二年	八月十二日	火災	三代実録	日本災異志	西京衛士所居坊失火、延焼百餘家
888年	3月8日	仁和四年	一月十八日	洪水：その他	日本紀略	史料 1-1-P67	未刻東二条院有飄風、其音如雷、或推折樹木、或損人屋
888年	5月1日	仁和四年	三月十三日	火災	東宝記二	史料 1-1-P90	暴風雨雷、東寺新造搭火事、雷火…
888年	9月10日	仁和四年	七月二十七日	虫害	日本紀略	史料 1-1-P170	羽蟻如雲滿于北野
888年	9月17日	仁和四年	八月二日	冷害・雪害	日本紀略	史料 1-1-P121	空中有物、色白粉飛、是則雪也
889年	5月17日	寛平一年	四月十日	洪水：冷害・雪害	日本紀略	史料 1-1-P249	風雨雷鳴雹降大如碁石
889年	6月5日	寛平一年	四月二十九日	その他：大雨	日本紀略	史料 1-1-P195	於宮中及京畿七道諸国、令修仁王経、從今月下旬霖雨不晴
889年	9月12日	寛平一年	八月十日	その他	歴代宸記 (宇多天皇御記)	増補史料大成 1-11	大臣参内談説之次云、陽成院之人厄満世間、動致陵轢、天下愁苦、諸人嗷々、若有濫行之徒…
890年	7月10日	寛平二年	六月十六日	地震	日本紀略	史料 1-1-P409	辰剋地大震、舍屋傾 [ ]、殆可顛倒、時人驚異、莫不失魂
891年	7月1日	寛平三年	五月十八日	旱魃・渴水	日本紀略	史料 1-1-P497	今月旱魃
891年	7月15日	寛平三年	六月二日	旱魃・渴水：防災	日本紀略	史料 1-1-P498	下知綱所、於京畿諸寺令転読経王、奉幣諸社祈雨
891年	7月31日	寛平三年	六月十八日	旱魃・渴水：防災	日本紀略	史料 1-1-P499	於大極殿…令転読大般若経、又於神泉苑、以律師益信修請雨経、同日奉幣三社（伊勢、賀茂、石清水）
891年	7月31日	寛平三年	六月十八日	火災	中右記	史料 1-1-P500	勘申失火百姓賑給例文
891年	8月8日	寛平三年	六月二十六日	旱魃・渴水：その他	日本紀略	史料 1-1-P500	左右獄囚十六人被放出、依旱災也
892年	8月16日	寛平四年	七月十六日	旱魃・渴水：防災	日本紀略	史料 1-2-P36	祈雨師神社、從去月下旬、甘 [ ] 不降之故、翌日雨降、可謂神明之感、
892年	9月12日	寛平四年	八月十四日	旱魃・渴水：防災	日本紀略	史料 1-2-P42	奉幣諸社、依旱魃并旱魃也
893年	6月10日	寛平五年	五月十八日	疫病	菅家文章	史料 1-2-P55	臨時仁王会呪願文…/ 去歳有疫、往々言上、今年痛甚、家々病死、城外城中、累旬累月、衆生何罪、遭此天刑…
894年	12月7日	寛平六年	十一月三日	地震	日本紀略	史料 1-2-P182	乾方地震如雷
895年	8月7日	寛平七年	七月九日	洪水：防災	日本紀略	史料 1-2-P239	依洪水、奉幣三社
896年	3月25日	寛平八年	二月四日	地震	日本紀略	史料 1-2-P314	地大震、有声如雷
896年	6月27日	寛平八年	五月九日	洪水	日本紀略	史料 1-2-P329	洪水泛滥、農欲流損
896年	10月5日	寛平八年	八月二十一日	防災：大雨	日本紀略	史料 1-2-P349	依霖雨奉幣鴨下社、依御卜也

西 曆		和 曆		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
897年	9月21日	寛平九年	八月十七日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 1-2-P522	祈雨諸社奉幣
897年	10月2日	寛平九年	八月二十八日	旱魃・渇水：風害	歴代宸記 (宇多天皇御記)	増補史料大成 1-20	從昨暮、至于今日、雨不霽、昨日申刻大風、自長角吹起、寅二刻息、但余吹未除
898年	1月28日	昌泰一年	十二月九日	疫病	政事要略 五五	史料 1-2-P641	応勤修吉祥悔過事…頃年水旱疫癘之災、諸国住々言上、蓋時代澆薄、人情懈倦、修行御願不如法乎、…
898年	4月26日	昌泰一年	三月二十八日	疫病：防災	日本紀略	史料 1-2-P579	為消疫癘於十五大寺、限三箇日転読金剛般若經一萬卷、天下潔齋
898年	4月26日	昌泰一年	三月二十八日	疫病：防災	扶桑略記 二三	史料 1-2-P579	依天下疫、於十五字寺、令行金剛般若一萬卷、依事急不給官符、以宣旨、天下皆精進
898年	4月29日	昌泰一年	四月一日	旱魃・渇水：防災	祈雨記	史料 1-2-P584	国□久不雨、召陰陽・神祇等令卜
898年	5月11日	昌泰一年	四月十三日	疫病：防災	日本紀略	史料 1-2-P580	為消京中外国疫癘、遣使於八社奉幣
898年	5月28日	昌泰一年	五月一日	旱魃・渇水：防災	扶桑略記 二三	史料 1-2-P583	有政、又召官寮御卜不雨由、又為祈甘雨於七社
898年	5月28日	昌泰一年	五月一日	旱魃・渇水：防災	歴代宸記 (醍醐天皇御記)	増補史料大成 1-23	国土久不雨、召陰陽神祇等令卜
898年	6月4日	昌泰一年	五月八日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 1-2-P583	祈雨奉幣十六社
898年	6月4日	昌泰一年	五月八日	旱魃・渇水：防災	歴代宸記 (醍醐天皇御記)	増補史料大成 1-24	奉幣賀茂上下、及石清水、又(久カ)因畢(早カ)、入夜雷雨降、曉止
898年	6月5日	昌泰一年	五月九日	その他：大雨	日本紀略	史料 1-2-P583	大雷雨
898年	6月13日	昌泰一年	五月十七日	旱魃・渇水：防災	歴代宸記 (醍醐天皇御記)	増補史料大成 1-24	依不雨、令僧綱等、於八幡・賀茂・松尾・春日・住吉等名神所、為読経卷数、又依不雨與福寺読経卷数等、
898年	7月10日	昌泰一年	六月十四日	疫病：防災	扶桑略記 二三	史料 1-2-P586	於建礼門大祓、依京中諸国疫癘盛并仁王会事也
898年	7月22日	昌泰一年	六月二十六日	疫病：防災	扶桑略記 二三	史料 1-2-P587	為消疫癘有臨時仁王会
898年	8月3日	昌泰一年	七月八日	疫病	日本紀略	史料 1-2-P590	依疾疫停諸国京上相撲人
898年	8月22日	昌泰一年	七月二十七日	地震	日本紀略	史料 1-2-P591	大地震
899年	6月28日	昌泰二年	五月十三日	その他	日本紀略	史料 1-2-P719	外記序前萩花発、蓼穂出、又五畿内諸国早稲皆秀、可謂奇怪
899年	7月7日	昌泰二年	五月二十二日	洪水：その他	大日本史・日本紀略	日本震災凶鐘放	颶風、大極殿中務省官私屋多く壊る
899年	7月7日	昌泰二年	五月二十二日	洪水：その他	日本紀略	史料 1-2-P682	未時颶風吹、傾大極殿高御座於巽方…惣京人屋不破稀焉
899年	7月30日	昌泰二年	六月十五日	洪水：その他	大日本史・日本紀略	日本震災凶鐘放	大風雨
899年	7月30日	昌泰二年	六月十五日	洪水：その他	日本紀略	史料 1-2-P685	大風雨折木発屋
899年	10月19日	昌泰二年	九月七日	洪水：その他	大日本史・日本紀略	日本震災凶鐘放	大風雨
901年	6月30日	延喜一年	六月七日	火災	扶桑略記 大日本史	日本災異志	大藏省出拳倉火
902年		延喜六年		その他	歴代宸記 (醍醐天皇御記)	増補史料大成 1-38	左大臣申云、諸国損過三不得七、雖少猶可申損、而申一分半不受使每事也、
902年	7月20日	延喜二年	六月八日	旱魃・渇水：防災	扶桑略記	史料 1-3-P89	又可祈甘雨之由、大臣以外記、伝仰祭主神祇大副…
902年	7月22日	延喜二年	六月十日	旱魃・渇水：防災	祈雨記	史料 1-3-P89	因有旱氣、南殿祈願諸神
902年	7月22日	延喜二年	六月十日	旱魃・渇水：防災	歴代宸記 (醍醐天皇御記)	増補史料大成 1-26	因有旱氣、南殿祈願諸神、